

骨盤内腫瘍に対するロボット支援下または腹腔鏡下骨盤内臓全摘術の安全性の評価

1. 研究の対象

予め本研究について文書で説明を受け同意した患者さんを対象とします。

2. 研究目的・方法

この臨床研究の目的は、当センターでロボット支援下の開腹骨盤内臓全摘術(以下、開腹 TPE)または腹腔鏡下 TPE を安全に行うことができるかどうかを明らかにすることです。安全性が確認できれば、今後、同様に TPE が必要な患者さんに対してロボット支援下または腹腔鏡下で TPE を行うことができます。

実施期間：承認日~2029年3月31日

研究責任者：

栃木県立がんセンター 大腸骨盤外科科長 小澤 平太